

2018年12月11日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

岩手県警察と『安全・安心に関する協定』締結

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、岩手県における犯罪・事故のない安全で安心なまちづくりを実現するため、岩手県警察（生活安全部長：小野寺 勝善・交通部長：勝又 薫）と『安全・安心に関する協定』を12月11日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

岩手県警察は、多岐にわたる治安上の課題に対応する警察活動を展開していくため、「県民の期待と信頼に応える力強い警察」を基本姿勢に掲げています。

損保ジャパン日本興亜は、本業である保険を通じて、さまざまなリスクに対する危機管理や対応ノウハウを蓄積しており、「交通事故防止」や「防災・減災」など、グループの経営理念である「安心・安全・健康に資するサービスの提供」に活かしています。

損保ジャパン日本興亜は、岩手県警察の犯罪・事故のない安全で安心なまちづくりの実現に共鳴し、損害保険会社として有するノウハウを活かした地域貢献活動を岩手県警察に提案し、このたび本協定の締結に至りました。

2. 協定の目的

岩手県警察と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、岩手県における犯罪・事故のない安全で安心なまちづくりの実現を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の4項目において業務連携を行います。

- (1) 地域の見守り活動に関すること
- (2) 各種犯罪の防止に関すること
- (3) 交通安全に関すること
- (4) その他岩手県における安全・安心に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本協定を通じて、地域の住民の皆さまが安心して暮らせる安全な地域社会の創生に貢献していきます。

以上